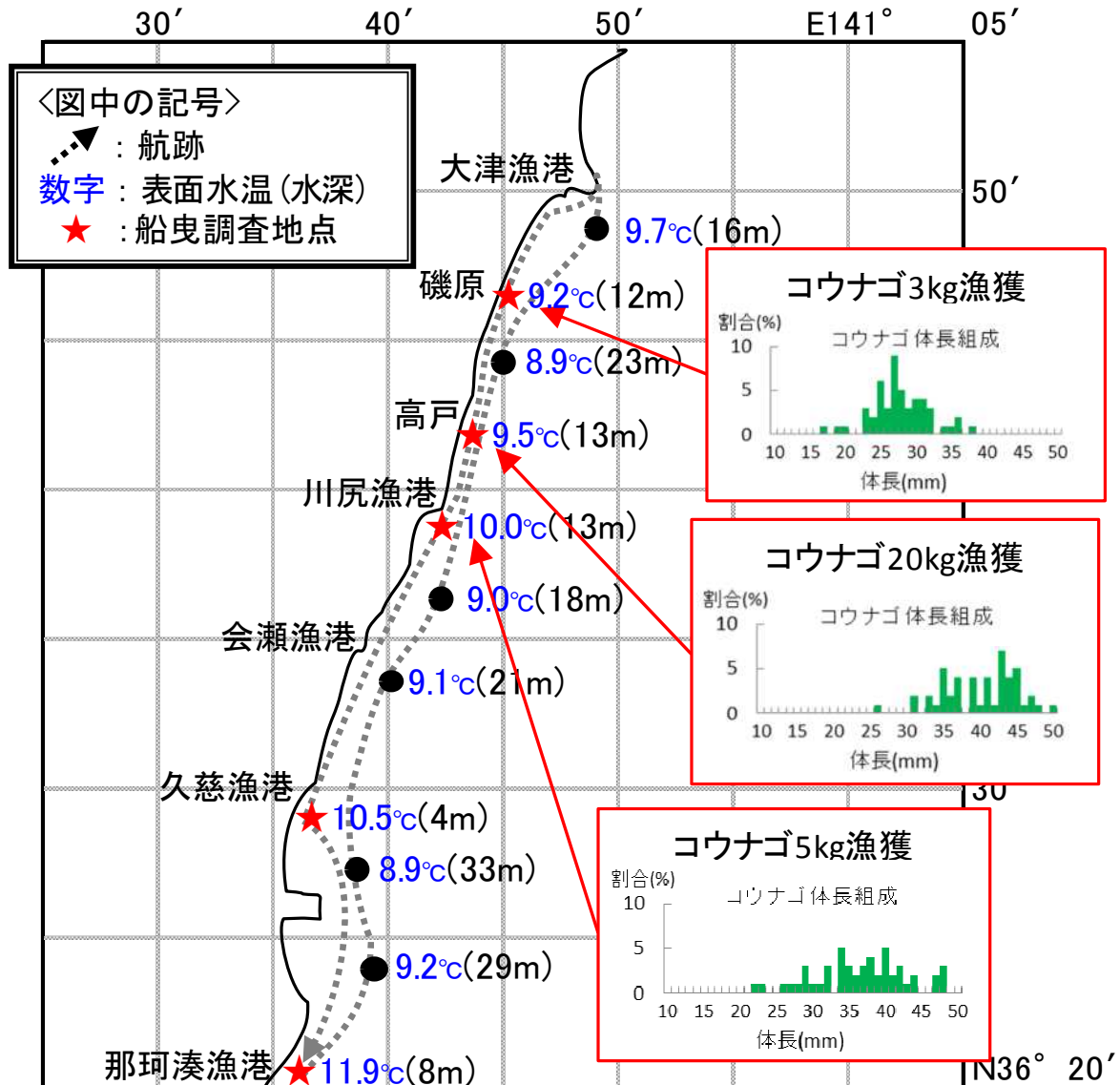


船曳網調査情報 (No.3) =速報=

平成27年3月30日(月)に、調査船「あさなぎ」によりコウナゴの魚群探索調査を行いました。那珂湊地先～平潟地先を航走し、魚探で反応がみられた地点では、船曳網による試験操業を行いました。航跡図及び調査結果は以下のとおりです。



【図 調査地点図】

【調査結果】

航走海域の水温は8～11℃台でした。特に強い潮流はみられず、また流向に一定の傾向はみられませんでした。

コウナゴとみられる反応が海底付近にみられた地点(上図★)で試験操業を行った結果、磯原沖、高戸沖、川尻沖でコウナゴが漁獲され、特に高戸沖では1網で20kg程漁獲されました。コウナゴの平均サイズは、磯原沖で2.7cm、高戸沖で4.0cm、川尻沖で3.6cmと場所により大きく異なりました(体長組成は上図参照)。その他の地点(久慈沖、那珂湊沖)では、アユシラス・シロウオが1kg未満の漁獲でした。

(担当 回遊性資源部 029-262-4172)